

|| 韓国シンクタンクの研究集団が情熱を注ぎこみ世に問う力作 ||
北東アジア経済統合の可能性と課題を鋭く分析

● 二〇〇二年末、プノンペンの日中韓三カ国首脳会談で、中国の朱鎔基首相（当時）が日・中・韓における自由貿易協定の検討を提案したのをうけて、三カ国の共同研究が開始された。

● 二〇〇二年現在、日本・中国・韓国の三カ国は、世界人口の二十三・六パーセント、世界の国内総生産の十八パーセント、世界の貿易量の十三・二パーセントを占め、北米・EUと比肩される地域に成長している。

柳 寛栄（ユ・クアンヨン）（産業研究院）他

日中韓 F T A の産業別影響予測

〔21世紀の北東アジア経済統合と共存的発展 補巻〕

A5版 総917頁
全3巻セット価格 20,400円(税込)
ISBN4-939153-30-4(セット) C3033
〔上巻〕
日中韓 F T A の可能性と三カ国の
対外通商政策
ISBN4-939153-31-2 C3033 ¥6000
〔下巻〕
日中韓 F T A の経済効果と三カ国の
産業構造
ISBN4-939153-32-0 C3033 ¥6000

● 当研究院では一次年度研究として繊維、一般機械、電子、自動車、鉄鋼、石油化学など主要六大産業の需給構造、競争力、分業構造、関税および非関税障壁など三カ国の現況を中心として分析し、日・中・韓製造業の構造分析（二〇〇三）を発刊した。続いて、二〇〇五年に昨年の研究結果を土台として日・中・韓 F T A が国内産業構造および対日、対中経済関係に及ぼす潜在的影響及び波及効果を中心に分析することで、国家的な政策課題を導き出すことを研究の目的とした。

● 本レポートは既存の C G E 分析などマクロ的な分析から、産業レベルでのより細部的な影響分析を試み、各産業別の輸出入の影響規模および指数を計測するために新たなモデルを開発し、対日輸出入影響指数（規模）、対中輸出入影響指数（規模）を計測した。

発行 ビスタ ピー・エス
〒410-2418
静岡県伊豆市堀切 1004-263
Tel/Fax: 050-7548-0692
Tel: 0558-72-6809
e-mail: customer@vistaps.com
http://www.vistaps.com

A5判 360頁
ISBN4-939153-54-1
2006年9月印刷
2006年10月発売
定価 8,400円
(本体 8000円+税)

前書より抜粋

日・中・韓3カ国間の F T A に対する論議はまだ問題提起の段階に過ぎないが、3カ国間の競争と協力関係が深化していきながら、今後より急速に論議が拡大されることが予想される。本レポートが日・中・韓 F T A による韓国の製造業に対する影響を把握し、対策を模索しようとする業界や政府部署、学界関係者に有益な参考資料になることを願う。